

平成29年度 第2回吉川区地域協議会次第

日時：平成29年4月27日（木）
午後6時30分
場所：吉川コミュニティプラザ 大会議室

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 報告事項
 - (1) 会長報告
 - (2) 委員報告
 - (3) 事務局報告

- 4 協議事項
 - (1) 吉川区地域活動支援事業について

 - (2) 自主的審議事項について
 - ①吉川区「出張」地域協議会 今後の日程について

 - ②吉川区「出張」地域協議会 これまでの開催結果の検証について

 - ③部会ごとの課題分担について
 - (3) 意見書提出に係る、各団体長への通知文書等について
 - (4) (仮称) 吉川区地域協議会会議運営内規について

 - (5) 吉川区青少年育成会議運営委員・専門部会員の選出について

- 5 総合事務所からの諸連絡について

(うら面に続く)

6 その他

7 閉 会

平成29年度 地域活動支援事業提案書受付一覧

区名	事業番号	受付日	事業の名称	団体等の名称	複数に提案している場合	事業費等(単位:千円)		事業内容の概要	現地調査実施の有無	追加資料の有無	質問事項
						事業費	補助希望額				
吉川区	1	4月3日	吉川タイムス創刊5周年記念読者交流会事業	吉川タイムス	-	155	130	地域の発展にとって、情報発信、PR活動は必須事項だが、人材、ノウハウを持たず、苦労している現実がある。昨今、ソーシャルメディア(ブログ・フェイスブック・ツイッター)の重要性が高まっている。そこで、その果たす役割や効果を大学の専門家を招いて検証するため、読者交流会を開催する。また、吉川タイムスの設立の意味を知ってもらう。さらに、地域起しのリーダーを招き、活動と情報発信の実際を学ぶ。これにより、吉川区の住民に、地域振興とソーシャルメディアに関心を持ってもらう。			①現在、情報発信手段は、何を、いくつされていますか。 ②吉川区住民に、どれだけこの事業が認知されていると思いますか。不足しているものは何ですか。 ③補助希望額が区の配分額を大きく超えている現状から、補助金希望額が減額された場合に事業として実施できるのかどうかお聞きしたい。 ・参加費のアップ ・自己資金での対応 など
	2	4月4日	梶地内雨水排水路整備事業	梶、中旭町内会	-	283	270	水田耕地整備により既存水路から除外され、集落や周辺地の道路雨水排水路となった箇所、町内会住民の手により、しゅんせつや整備をしてきたが、しゅんせつ堆積物が積み上がり、又、高齢化のため、重機によるしゅんせつと堆積物の廃棄を行うもの。合わせて、町内会住民により、対象地域の草刈り、ごみ分別及び廃棄を行い、集落環境の保全、向上を図る。	※1人希望あり(現状確認等)		①補助希望額が区の配分額を大きく超えている現状から、補助金希望額が減額された場合に事業として実施できるのかどうかお聞きしたい。 ・参加費のアップ ・自己資金での対応 など ②どこの集落でも、環境保全事業として、用・排水路の草刈りや江さらい等実施している。梶集落においては、本施設を定期的に管理されてきているのか。 (集落で補う事業ではないのか?) ③費用で、「泥上げ」の重機分は示されているが、処分費はどうか。
	3	4月14日	吉川三大枝垂れ桜を維持管理事業	吉川三大枝垂れ桜を守る会	-	676	676	吉川区源地域の三大枝垂れ桜は、樹齢300年以上で、毎年県内外から多くの見物客が訪れている。平成27年度に実施した樹木医による診断結果に基づき、3本の枝垂れ桜のうち尾神地区の1本について、樹木医による治療を行うとともに、三大枝垂れ桜の周囲の環境整備や桜に関する講習会に参加をすることで、美しいものを愛する夢を未来につなげていくことを目指す。			①尾神地区での枝垂れ桜のイベントの集客数の報告をお願いします。(平成26年、27年、28年度実績) ②補助希望額が区の配分額を大きく超えている現状から、補助金希望額が減額された場合に事業として実施できるのかどうかお聞きしたい。 ・参加費のアップ ・自己資金での対応 など
	4	4月17日	花いっぱい運動事業	吉川区青少年育成会議	-	844	840	少子高齢化が進み、地域全体に元気が薄れている中で、花の力で地域を華やかに「美しく・明るく・元気に」するため、中学生の提言及び中学生が主体となった取組みにより、「花いっぱい運動」を通じて、地域コミュニティの再生・活性化を図り、子どもたちの地域への愛着心が深まることを目指す。			①植栽に、一年草を選んだ理由は何ですか。 ②補助希望額が区の配分額を大きく超えている現状から、補助金希望額が減額された場合に事業として実施できるのかどうかお聞きしたい。 ・参加費のアップ ・自己資金での対応 など ③子供連といっしょに活動することは大変良いことだ。「花いっぱい運動」、具体的に、どこで、どんな風に、計画があれば聞かせてほしい。
	5	4月20日	上越文化会館と連携した文化活動による地域活性化事業	夢をかなえる会	-	251	101	上越文化会館の自主事業と連携し、吉川区だけではなく実現できないレベルの高い演劇公演について、観劇ツアーを実施し、バス送迎をすることにより、交通弱者、出不精と言われがちな高齢者の方々に参加しやすい環境を提供することで、地域の活性化に大きく寄与する。			①過去3年間の事業の参加人数の報告をお願いします。 ②補助希望額が区の配分額を大きく超えている現状から、補助金希望額が減額された場合に事業として実施できるのかどうかお聞きしたい。 ・参加費のアップ ・自己資金での対応 など
	6	4月20日	原之町町内会手づくり道路整備と周辺環境整備事業	原之町町内会	-	507	506	原之町町内会住民が一体となった取り組みで、美しい環境と自然を確保するために、長年放置されていた歴史ある古道(郡道)を整備し、生い茂る雑木、孟宗竹の撤去、路面の碎石整地、排水路整備などを、町内会役員を中心に共同作業で整備を行う。	※2人希望あり(現状確認等)		①補助希望額が区の配分額を大きく超えている現状から、補助金希望額が減額された場合に事業として実施できるのかどうかお聞きしたい。 ・参加費のアップ ・自己資金での対応 など ②継続していく考えはあるか? ③目的に「住民が一体となった取り組み」とあるが、実施方法では「町内会役員を中心に共同作業」とある。住民一体の考え方はどうか?
	7	4月20日	原之町町内会伝承・伝統事業継承の活動と推進	原之町町内会	-	366	365	地域の皆さんが、改めて自分たちの地域を認識し、過去を感じていただき、歴史を再認識していただき、先人の残した功績を周知するため、町内の土蔵から発見された大量の古写真現像ガラスについて、デジタル化と展示用パネルを作成、展示会等を開催し、地元にもこのような歴史があり、誇りが持てる喜びの実現を目指す。			①補助希望額が区の配分額を大きく超えている現状から、補助金希望額が減額された場合に事業として実施できるのかどうかお聞きしたい。 ・参加費のアップ ・自己資金での対応 など
	8	4月20日	吉川民謡の定着化推進事業	吉川おどり隊	-	578	578	平成25年に、吉川観光協会でご当地民謡を新たに確立したことを機に、「吉川おどり隊」を結成。毎年区内の行事、イベント等で踊りを披露している。この盛り上がりを目指すことなく、引き続き吉川民謡としての唄や踊りの定着を図るため、会員の拡大、踊りきもの購入、区内イベント等の他、東京吉川会への出演など、区外等のイベント等への出演に努め、その普及と伝承活動を更に推進する。			①去年の事業の収支は? ②自主財源がない?事業の継続性が見えない。 ③補助希望額が区の配分額を大きく超えている現状から、補助金希望額が減額された場合に事業として実施できるのかどうかお聞きしたい。 ・参加費のアップ ・自己資金での対応 など

平成29年度 地域活動支援事業提案書受付一覧

区名	事業番号	受付日	事業の名称	団体等の名称	複数に提案している場合	事業費等(単位:千円)		事業内容の概要	現地調査実施の有無	追加資料の有無	質問事項
						事業費	補助希望額				
	9	4月20日	上越市長杯・新潟県知事杯パラグライダー大会賑わい創出事業	尾神岳スカイスポーツエリア運営委員会	-	1,060	1,000	尾神岳周辺で年4回開催されているパラグライダー大会の内、上越市長杯と新潟県知事杯のパラグライダー大会を盛り上げるとともに、賑わいを創出するため、オープニングセレモニー、大会の実況解説等の実施、記録映像の撮影、お楽しみ広場の開設、PR等を実施する。			①大会の運営実績、過去3年間の集客数は？ ②補助希望額が区の配分額を大きく超えている現状から、補助金希望額が減額された場合に事業として実施できるのかどうかお聞きしたい。 ・参加費のアップ ・自己資金での対応 など ③委託費¥802,224の具体的な内訳について教えてください。
	10	4月21日	長峰城址保存活用事業	越後長峰城址保存会	-	878	868	長峰城本丸遺構の特色部分の樹木伐採を行い、施設の「見せる化」により城の成り立ち等が具体的に理解できるようにする。また、長峰城普及パネルの作成・展示、啓発資料の作成、見学会の開催、さらに、群馬県大胡城や長岡城関係団体との相互交流を進め、イベント等を通じて魅力度アップを図る。			①去年に続き、地域活動支援事業である。独立性が見えない。 ②自主財源をどう考えているのか。 ③補助希望額が区の配分額を大きく超えている現状から、補助金希望額が減額された場合に事業として実施できるのかどうかお聞きしたい。 ・参加費のアップ ・自己資金での対応 など
	11	4月21日	入河沢城を中心とした歴史と里山文化のまちづくり事業	上吉川歴史と里山文化のまちづくり研究会	-	727	720	空町から南北朝時代に築かれたと思われる「入河沢城」は、里山資源の利用のため、昭和40年代まで整備され続け、子どもたちの遊び場、環境教育の場となっていた。しかし、今では「入河沢城」は完全に忘れ去られ、同時に里山は荒れ果て、踏み入ることも困難な状態になっている。貴重な歴史遺産「入河沢城」を整備・保存、同時に後世に継承するため、歴史の掘り起しと、子どもたちに環境教育を実施し、地域再生のモデルとしたい。	※3人希望あり (現状確認等)		①次年度以降の財源確保をどのようにするのか。計画は？ ②補助希望額が区の配分額を大きく超えている現状から、補助金希望額が減額された場合に事業として実施できるのかどうかお聞きしたい。 ・参加費のアップ ・自己資金での対応 など
	12	4月21日	吉川酒づくり伝説歴訪事業	まちづくり吉川	-	550	450	吉川区の先人が築き上げた酒文化の歴史を継続するとともに、酒にまつわる「吉川の酒伝説」を区内外に知らしめるために、歴史本の作成及び現地周辺の整備を実施し、併せて吉川酒づくり伝説歴訪ツアーを実施する。			①補助希望額が区の配分額を大きく超えている現状から、補助金希望額が減額された場合に事業として実施できるのかどうかお聞きしたい。 ・参加費のアップ ・自己資金での対応 など
	13	4月21日	鼓舞衆太鼓購入支援事業	鼓舞衆	-	836	826	太鼓演奏団体の鼓舞衆は、参加人数不足のため、公演を断る時がある。太鼓の大きさ、音色等、種類を増やすことで、少数でも従来と同じ演奏が可能となることから、新たに太鼓を導入し、多くの公演参加に対応できるようにする。			①補助希望額が区の配分額を大きく超えている現状から、補助金希望額が減額された場合に事業として実施できるのかどうかお聞きしたい。 ・参加費のアップ ・自己資金での対応 など ②現在、太鼓はどのような種類が、その位あるか教えて下さい。
	14	4月21日	げんき市場活性化推進事業	吉川げんき市出店会	-	1,110	1,000	頸北地区唯一の道の駅「よしかわ社氏の郷」は、吉川区の情報発信基地として、又、賑わいのできる場所として知られている。しかしながら、せっかく設けられている食品販売等のブースなどが、充分活用されていないなど、課題が多くみられる。この課題を解決するため、ブースの利用促進を図り、イベント等を開催し活性化に努める。			①補助希望額が区の配分額を大きく超えている現状から、補助金希望額が減額された場合に事業として実施できるのかどうかお聞きしたい。 ・参加費のアップ ・自己資金での対応 など ②構成員数について、平成29年4月設立とのことですが、どのような方々でしょうか。 ③工事は正面ではなく、裏面の工事で、冬期利用促進とありますが、4ブースの今後の利用、営業計画を教えてください。
			配分額 (単位:千円)	5,700	差引	△ 2,630	8,821	8,330			

平成29年度 地域活動支援事業に係る今後の審査等のスケジュール

月日	時間	審査協議事項等
3月6日(月) ～ 3月31日(金) ※平日のみ	8:30 ～ 17:00	事前相談 ・地域活動支援事業の申請に伴う書類の記入方法や、添付書類等についての事前相談
4月3日(月)	8:30	提案受付開始(～4月21日まで) ※平日のみ
4月21日(金)	17:00	提案受付終了 ※合計14件の提案を受理
4月24日(月)		【事務局】 ・吉川区地域協議会へ審査依頼、提案書等を委員へ送付 ・提案内容について、担当課(関係課)への所見依頼 回答期限 5/11
4月27日(木) ※第4木曜日	18:30	平成29年度 第2回吉川区地域協議会(公開) ・地域活動支援事業について ・提案事業の確認及び質問事項に関する協議 ・プレゼン、勉強会の日程について確認 ・現地視察実施事業について協議 【事務局】事業提案者に対して ・質問事項への回答依頼 ・プレゼンテーションの実施通知
5月13日(土)	<u>13:00</u>	○平成29年度 第3回吉川区地域協議会(公開) ・プレゼンテーションの実施 ・質問事項に関する確認 ○勉強会(非公開) ・現地調査(午前中の可能性あり) ・仮審査
5月18日(木) ※第3木曜日	18:30	平成29年度 第4回吉川区地域協議会(公開) ・本審査、採択有無・補助額の決定

平成29年4月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

平成29年5月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

平成29年4月27日

—地域との意見交換会—

吉川区「出張」地域協議会 実施計画（修正案）

1 目的

地域が抱える課題等について、地域に出向いて住民の皆さんから直接伺い、意見交換を行うことで、吉川区地域協議会として、地域と課題等を共有し、課題解決に向け、市への政策提言などにつなげていくことを目的とする。

2 開催日、実施地区

開催日	時間	地区	会場
平成28年10月20日(木)	19:00～20:30	東田中	吉川地区公民館東田中分館
平成29年1月19日(木)	19:00～20:30	旭	旭地区農業拠点センター
平成29年3月16日(木)	19:00～20:30	吉川	吉川コミュニティプラザ
平成29年6月15日(木)	19:00～20:30	川谷・源・水源	吉川地区公民館源分館
平成29年10月19日(木)	19:00～20:30	竹直	吉川地区公民館竹直分館
平成30年1月18日(木)	19:00～20:30	泉谷	吉川地区公民館泉谷分館
平成30年3月15日(木)	19:00～20:30	勝穂	吉川地区公民館勝穂分館

3 実施体制

吉川区地域協議会	吉川区総合事務所
会長、副会長 委員全員	所長、次長、 市民生活・福祉・教育文化グループ長、 地域振興班長、 担当

4 参集範囲

- ・各地区の町内会と地域づくり会議
- ・各地区の住民

5 周知方法

- ・町内会長と地域づくり会議会長あてに依頼文書を送付
- ・町内会に回覧文書を送付
- ・防災行政無線で周知
- ・総合事務所だより、地域協議会だより等に掲載

(うら面に続く)

6 実施内容

[進行：加藤副会長]

(1) 開会宣言（開催地出身委員代表）

(2) 会長あいさつ（会長）

・開催主旨説明

【5分】

(3) 委員、事務局 自己紹介

【5分】

(4) 地域協議会制度の概要について

・次長が制度の概要を簡単に説明

※本資料は、住民の皆さんの参考としてもらうため配布したものであることを説明

【説明、質疑 10分】

(5) 地域課題、問題点等について

・参集者から、地域課題等について、発言してもらう。

（団体の総意としての意見、その他の個別意見の順で）

・発言に対して、委員から意見等があれば発言してもらう。

【40分】

(6) 意見交換

・参集者からの発言が終了したら、主な課題について、さらに意見交換を行う。

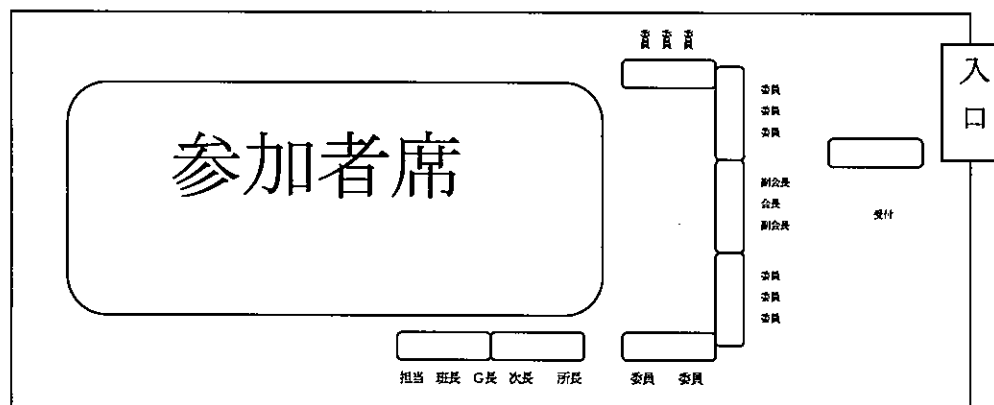
【30分】

(7) 閉会あいさつ（山岸副会長）

(8) 閉 会

7 会場レイアウト例

※委員の席次は、3役と開催地出身委員を正面とし、その他は通常の席順とする。



8 準備品

- ・会議次第
- ・会議資料
- ・横断幕表示
- ・放送機材（必要に応じて）
- ・ボイスレコーダー
- ・席札
- ・セロテープ
- ・費用弁償請求書
- ・朱肉等
- ・コードリール
- ・灯油

9 その他

- ・通常の地域協議会とは別に、地域との意見交換会のみを目的として開催する。
⇒会議録作成（非公開）、費用弁償支給対象、委員あてに連絡事項があれば終了後説明。
- ・5月は例年、地域活動支援事業の審査等を行うため、2回程度、地域協議会を開催する予定であり、出張地域協議会は開催しない。また、4、8、12月と農繁期は開催しない。
- ・原則として、「出張」地域協議会を開催した月は、通常地域協議会を開催しない。ただし、市長諮問等、早急に協議の必要な案件が発生した場合、「出張」地域協議会を開催した月でも、通常地域協議会を別途開催する場合がある。
- ・開催2か月前には、開催地関係町内会・地域づくり会議に周知を図り、開催前に地元で話し合いをしてもらい、事前に意見集約をした上で、当日に臨んでもらうよう努める。なるべく地域の総意として発言いただくため。
- ・開催地出身の地域協議会委員は、地元と地域協議会との橋渡し役、調整役、相談役を担うものとし、有意義に意見集約が進むよう、事前から町内会等のサポートを可能な範囲で行うものとする。
- ・意見交換の内容は、地域協議会だよりでお知らせするものとする（事前に編集担当者を決定しておく）。
- ・吉川区総合事務所⇔会場（遠方や駐車場が狭い場合等）で、委員送迎用マイクロバスの運行を検討する。

1. 部会の種類

○吉川区地域協議会に次の3つの部会を設置する。

・安全安心部会 ・暮らし・支え合い部会 ・次世代担い手部会

2. 部会の活動内容について

①吉川区の諸団体から意見を聴く会、吉川区「出張」地域協議会など、吉川区の地域住民や地域協議会委員などから出された、担当するジャンルの課題、意見、提案等について、さらに詳しい独自調査、意見収集などを行う。

②課題ごとに部会としての対応方針案をとりまとめ、吉川区地域協議会に提案する。
(市担当部局へ要請、自主的審議事項に格上げ、地域活動支援事業の活用提案、地域を元気にするために必要な提案事業として提案、審議打ち切りなど)

※審議打ち切りの場合は、審議経過を含め、吉川区地域協議会に報告する。

③吉川区地域協議会で対応方針を最終決定する。

④自主的審議事項に格上げとなった事案について、提案部会が中心となり意見書素案をとりまとめる。または、地域活動支援事業の活用提案や地域を元気にするために必要な提案事業として、提案部会が中心となり事業案のとりまとめを行う。
(地域を元気にするために必要な提案事業など、詳しくは、「地域協議会委員の手引き」を参照ください。)

3. 課題等の処理ペースについて

○今後、吉川区「出張」地域協議会を開催していくことで、多くの課題等が出てくることが予想されます。次の「出張」地域協議会までには、今ある課題について、何らかの結論を出して頂けるとよろしいのではと考えます。もちろん、吉川区全体に関わるような課題等については、全ての「出張」地域協議会が終わってみないと判断がつかない場合もあると思います。あくまで原則です。

4. 部会の会議開催について

○会議の開催日、会場等が決まったら、部会長さんが事務局にお知らせください。

○通常の会議と同様、費用弁償(1,200円)の対象とすることができますが、次の条件を全て満たす必要があります。(※は事務局が行います)

※部会の会議開催日、会場、内容等を事前に公表すること。

※部会の会議開催日、会場、内容等を事前に文書で委員に通知すること。

・部会の会議は原則公開とすること。

※部会の会議録を作成し、原則公開とすること。

※事務局職員が同席すること。

・通常の地域協議会の会議、意見交換会、研修会とは別の日に開催すること。

○「上越市審議会等の会議の公開に関する条例」第7条の規定により、会議は非公開とすることもできます。(特定の個人に関する協議など)

(うら面に続く)

- 簡単な打合せなど、非公式な形で会議を開催していただいても構いません。ただし、費用弁償（1,200円）の対象とはなりません。
- どのような会議を開催するか、部会長さんは事前に事務局とご相談ください。

第2回吉川区地域協議会
 平成29年4月27日
 協議資料No. 2 - 6

吉川区地域協議会 部会構成メンバー

安全・安心		暮らし・支え合い		次世代担い手	
◎	平山 英範	◎	上野 康博	◎	関澤 義男
○	山越 英隆	○	五十嵐 豊	○	大滝 健彦
	薄波 和夫		加藤 正子		片桐 利男
	佐藤 均		横田 弘美		片桐 雄二
	山岸 晃一				
◎	部会長				
○	副部会長				

平成29年4月 日

(案)

吉川区内諸団体代表者 様

吉川区地域協議会長 片 桐 雄 二

吉川区地域協議会

頸北斎場に係る市長宛意見書の送付について

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

標記のことについて、吉川区内諸団体の皆様との意見交換会を2回にわたり開催しましたところ、多くのご意見等をいただき、誠にありがとうございました。

いただいたご意見等を参考に、当地域協議会で慎重審議を重ねた結果、別紙のとおり、平成29年4月18日付で市長宛の意見書を提出いたしました。

参考までに意見書の写しをお送りいたします。

市からは、頸北斎場については、適正な施設管理の下で更新時期を迎えるまでの間、維持管理に努め運営する、という方針が示されておりますが、意見書には、更新時期を迎えた後も引き続き存続を求めた記述を盛り込んでおります。

一部いただいたご意見とは異なる結果となった部分もございますが、ご賢察の上、何卒ご理解くださいますよう、お願い申し上げます。

今後とも、当地域協議会の活動について、ご高配を賜りますよう、よろしく願いいたします。

担当：吉川区総合事務所

総務・地域振興グループ 南雲・鷺津

電話：548-2311 ファックス：548-3011

メール：yoshikawa-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

(仮称) 吉川区地域協議会会議運営内規の制定について

1 提案主旨

- ・地域協議会の会議全般についての必要事項は、地方自治法及び上越市域自治区の設置に関する条例（以下、「条例」とする。）に明記されているが、極めて限定的で、一般的に必要と思われる事項のみを定めたものであり、個別事案には対応できていない。
- ・これは、細かな規定はあえて定めずに、各地域協議会の自主性に委ねることを重視したためであり、個別の規定については、条例第8条第4項の規定により必要に応じてそれぞれの地域協議会が定めることとなっている。
- ・吉川区地域協議会でも、条例第8条第4項に基づき、吉川区地域協議会会議運営に関する事項を有しているものの、これについても個別詳細な事案に対しては、十分な対応ができていない状況にある。
- ・特段大きな問題がなければ、会議運営等で十分に機能していたが、一連の頸北斎場の問題が提起されて以来、各種会議の招集、開催、会議運営等で、明確になっていない事案が逆に障害となり、その都度混乱が生じる事態となった。
- ・この明るみとなった問題点を改善するため、新たに（仮称）吉川区地域協議会会議運営内規を独自に制定し、個別事案を明確に規定することで、円滑で適正、かつ吉川区の自主性を尊重した会議運営等を目指すものである。

2 検討方法

- ・委員数名からなる、（仮称）吉川区地域協議会会議運営内規案検討委員会を設置し、内規案について検討を進める。
- ・最終的に吉川区地域協議会で協議し、内規を正式決定する。

3 検討委員会メンバー

- ・吉川区地域協議会において選任する。

4 今後のスケジュール

- ・平成29年4～6月頃：検討委員会を開催し、内規案をとりまとめ。
- ・平成29年 7月頃：吉川区地域協議会において内規を最終決定。

5 その他

- ・吉川区地域協議会委員の発議方法等についても、内規に盛り込むこととする。

平成29年度 吉川区事業別予算概要

第2回吉川区地域協議会
平成29年4月27日
報告資料 No.1-1

(単位：千円)

No.	事業名	予算額		事業概要
		H29年度	H28年度	
1	吉川コミュニティプラザ管理運営費	16,938	18,213	コミュニティプラザの光熱水費、時間外受付等の施設管理全般
2	庁用事務費等関係費	2,211	2,360	庁用自動車の管理費全般
3	文書法務費	2,199	2,409	文書印刷費、通信運搬費やコピー機等事務機器の管理費全般
4	町内会関係費	4,082	3,913	町内会事務委託料、集会場整備等補助金(2町内会)
5	財産管理費	708	292	旧泉谷小学校土地借上料、普通財産一般修繕、建物解体工事
6	吉川区地域振興事業	2,414	2,422	越後よしかわ酒まつり及び越後よしかわやっつれ祭り補助金、荒川区及び東京吉川会との交流経費
7	吉川区地域活動支援事業	5,700	5,700	地域の課題解決や活性化のために、市民の皆さんが実施する事業を支援
8	吉川区道路整備事業	108,594	57,414	米山線、東田中下中条線、下町小苗代線の道路改良工事
9	吉川区農村公園管理運営費	161	188	原之町地区、丸滝地区の農村公園管理
10	吉川区農業用施設等維持管理費	0	2,606	農業用施設の補修等に要する経費への支援及びため池等維持修繕助成事業
11	土地改良事業(吉川区)	102,303	103,160	農地環境整備事業負担金(坪野、道之下)、ため池等整備事業負担金(赤沢、柿谷、松本)、排水路整備事業補助金(赤川)
12	吉川区既設林道維持管理事業	2,365	2,005	林道4路線の除草業務委託等
13	吉川区農業委員会事務局運営費	330	334	農事協力員委託料等
14	吉川区観光振興対策事業	966	972	吉川観光協会補助金、荒川まつり参加経費
15	吉川区観光施設等整備事業	1,564	1,563	長峰池公園、尾神岳遊歩道の草刈り等の施設維持管理及び修繕
16	吉川区観光施設等管理事業	20,641	22,403	スカイトピア遊ランド、緑地等利用施設、ゆっつりの郷の管理委託料及び修繕料等
17	道の駅よしかわ杜氏の郷管理運営費	5,771	5,472	道の駅よしかわ杜氏の郷管理委託料及び修繕費等
18	吉川区道路管理総務費	1,658	3,112	地籍管理システム経費、道路台帳附図修正等
19	吉川区道路維持費	35,851	28,372	市道の修繕、除草、維持管理業務委託料等
20	除雪費(吉川区)	92,583	64,740	市道の除雪委託経費等
21	吉川区砂防事業費	1,316	1,316	地すべり巡視員報酬(10名)
22	中山間地域等活性化対策事業(吉川区)	37,474	36,865	中山間地域等直接支払交付金
23	生活排水対策事業(吉川区)	882	793	合併処理浄化槽設置補助金
24	吉川区排水処理施設管理費	106,893	136,398	農業集落排水処理施設の維持管理経費等
25	排水処理施設機能強化対策事業(吉川区)	0	83,769	機能強化対策事業の取組なし
26	地域バス運行事業	5,487	5,843	川谷地区への地域バス運行経費

No.	事業名	予 算 額		事 業 概 要
		H29年度	H28年度	
27	清掃総務管理費	48	48	ごみ減量対策とリサイクル推進経費
28	ごみ収集運搬事業	6,352	6,973	ごみ集積施設設置費補助金
29	生活環境保全美化対策事業	10	8	生活環境における美化経費
30	ごみ処理対策事業	155	155	最終処分場維持管理経費
31	保健センター管理運営費	1,580	2,574	保健センター管理運営費（燃料費、光熱水費他）
32	地域子育て支援拠点事業	5,244	5,244	子育て広場を吉川保育園に常設
33	吉川区新保育園整備事業	2,065	408,605	よしかわ保育園竣工・開園式関連、旭及び吉川中央保育園解体工事
34	高齢者交流施設管理運営費	1,713	1,661	福寿荘の管理委託料他
35	吉川区スクールバス等運行事業	5,937	6,097	小学校スクールバス2台の運行経費
36	小学校通学援助費	1,475	1,756	小学校の通学援助費（33人）
37	中学校通学援助費	8,458	8,521	中学校の通学援助費（83人）
38	吉川区教員住宅管理運営費	172	13	教員住宅の管理運営経費
39	吉川区体育施設管理運営費	3,206	4,668	体育施設の管理運営経費
40	吉川区地域生涯学習センター管理運営費	2,572	2,512	吉川旭、源地域生涯学習センターの管理運営経費
41	吉川区公民館事業	635	578	各種公民館事業経費
42	吉川区公民館管理運営費	5,290	5,325	公民館の地区館1館、7分館の管理運営経費
43	一般スポーツ活動推進事業	176	899	スポーツ活動推進経費（体育祭補助金）
44	少年スポーツ活動育成事業	0	284	少年スポーツ活動の育成経費
45	学校体育施設開放事業	39	36	学校体育施設開放経費
46	公民館図書室事業	98	93	図書購入関係費
47	文化財保護費	50	38	文化財保存管理事業補助金
48	保育所建設費等補助金	5,000	0	よしかわ保育園通園バス運行業務支援補助金
	48 事業	609,366	1,048,722	

平成29年度 吉川区総合事務所 各グループの主な業務内容

担当	事務事業	担当	内線
	○総合事務所の統括、職員の指揮監督	所長 小林 修一	200
	○所長を補佐し、担当事務の整理をする(総務・地域振興G長兼務)	次長 大場 正弘	210
総務・地域振興グループ	○防災、防犯及び交通安全に関すること ○コミュニティプラザに関すること ○総合事務所の庶務に関すること ○統計事務に関すること ○選挙管理委員会に関すること	【総務班】 班長 諏訪部 太 主任 太田 洋美 主任 笹原 正和	212 214
	○地域振興に関すること(地域活動支援事業・集落支援など) ○地域協議会の運営に関すること ○ケーブルテレビに関すること	【地域振興班】 班長 南雲 勇一 主任 鷲津 史也	211 213
	○道路、橋梁等に係る相談の受付、書類の受理 ○除雪に係る受付 ○河川に係る受付 ○砂防及び地滑り防止に係る受付 ○農業集落排水及び浄化槽に係る受付 ○公営住宅に係る受付 ○災害復旧に係る受付 ○農林水産業に係る相談の受付、書類の受理 ○商工観光に係る相談の受付、書類の受理 ○農業委員会に関すること	【産業建設業務窓口班】 班長 笠原 正和 主任 近藤 宏一	141 144
教育・文化グループ	所掌事務の整理、所属職員の指揮監督	G長 小池 和彦	110
	○スクールバスの運行に関すること ○生涯学習の推進に関すること ○放課後児童クラブに関すること ○文化財に関すること ○学校施設、生涯学習施設、社会体育施設に関すること ○図書館に関すること ○社会体育振興に関すること(各種スポーツ大会) ○公民館活動の支援に関すること	【教育・文化班】 班長 細谷 淳一 主任 水澤 愛 非常勤職員 小林 久世 公民館主事 石野 昭一	131 132 133 240
市民生活・福祉グループ	所掌事務の整理、所属職員の指揮監督	G長 小池 和彦	110
	○総合窓口及び各種証明請求に関すること(戸籍謄抄本・住民票・印鑑・外国人登録・税関係) ○戸籍、住民基本台帳、印鑑登録、外国人登録及びパスポートに関すること ○各種の税に関すること(市民税・固定資産税・納税) ○国民健康保険、後期高齢者医療制度、国民年金に関すること ○環境の保全及び廃棄物に関すること	【税・市民生活班】 班長 高橋 利宏 主任 五十嵐保子 主任 和田 昭弘 非常勤職員 江村由美子	111 113 115
	○福祉に関すること(生活保護、障害等) ○介護保険に関すること ○保育、子育て支援に関すること ○各種福祉施設及び保健施設の管理運営に関すること ○高齢者福祉に関すること ○健診及び健康相談に関すること ○健康の保持及び増進に関すること ○公衆衛生及び予防医療に関すること ○母子保健及び予防接種に関すること	【福祉班】 班長 丸山 健 主任 忍足 美帆 主任 小川 辰幸 非常勤職員 水澤みどり	112 114 116 120

吉川区総合事務所 TEL 548-2312(ダイヤル) FAX 548-3011

□柿崎区総合事務所 産業グループ及び建設グループの吉川区連絡調整担当者

グループ名	班名	主任	副主任	連絡先
産業グループ	農政班	主任 白鳥 賢一	主任 布施 良之	536-6711
	産業観光班	主任 近藤 裕希	主任 内藤 康久	536-6707
建設グループ	整備班	主任 阿部 記親	主任 平林 朋久	536-6721
	管理班	主任 上野 泰弘	主任 渡邊 浩治	536-6719

吉川区総合事務所

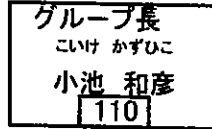
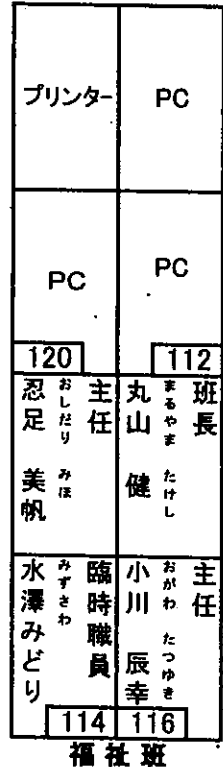
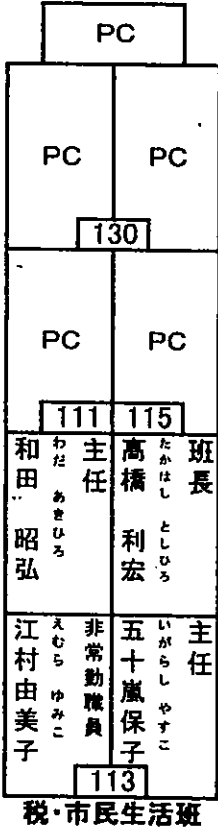
平成29年4月1日現在

〒949-3494 上越市吉川区下町1126番地
電話 025-548-2311(代表) FAX 025-548-3011

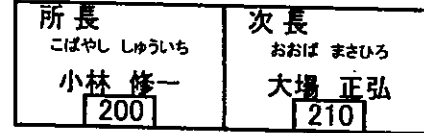
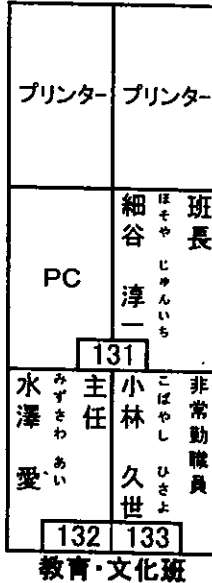
一階

キャビネット

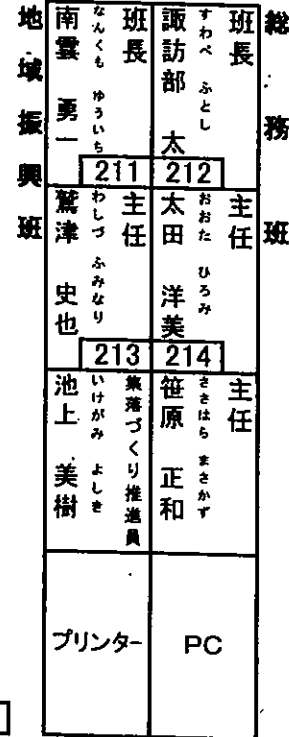
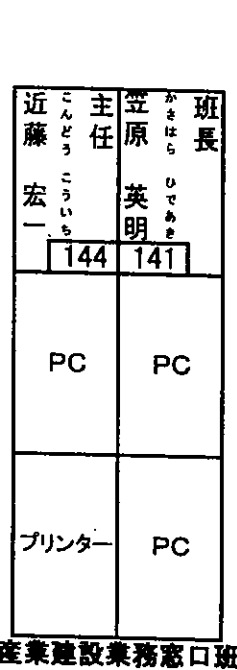
市民生活・福祉グループ



教育文化グループ



総務・地域振興グループ



ミーティング
スペース

カウンター

二階



平成28年度 吉川区地域活動支援事業実績一覧

No	事業名	実施団体	事業費 (円)	補助金額 (円)	事業概要	事業評価・今後の見通し
1	吉川三大枝垂れ桜を維持管理事業	吉川三大枝垂れ桜を守る会	870,868	853,000	吉川区源地域の三大枝垂れ桜は、樹齢300年以上で、毎年県内外から多くの見物客が訪れている。昨年実施した樹木医による診断結果に基づき、3本の枝垂れ桜のうち1本について、樹木医による治療を行うとともに、三大枝垂れ桜の周囲の環境整備を行うことで、地域の財産であることを再認識し、末永く桜を守り育て、観光入込による地域の活性化に寄与する。また、美しいものを愛でる夢を未来につなげていくことを目指す。	樹木医による治療が診断結果に基づき実施された。報告会では多くの質問がなされ、今後の桜の木の管理に活かされるに違いない。 今後は、樹木医の治療実施内容の検証及び桜の周辺の環境整備に徹し、春に桜を見に来てくださるお客様に喜んでもらえるよう努力していく。
2	吉川区みんなの安心事業	吉川区町内会長連絡協議会	1,328,400	1,294,000	近年は大規模な自然災害が頻繁に発生している。また、柏崎刈羽原子力発電所で原子力災害が発生した場合に、区内全域が避難準備区域に含まれており、常日頃から避難に備える必要がある。しかし、高齢化率が35%を超え、中山間地域では人口減少も著しいことから、区町内会長連絡協議会が中心となり、災害発生時に素早く避難できるように非常用持出袋を全戸に備え、日常的に防災意識の向上を図るとともに安心感を醸成する。	各町内会が配布後直ちに非常持出袋と避難用品リストを配布するとともに、自主防災訓練を計画し、活用することとした。また、一部町内会では町内会単独でLED電灯を配布するなど予想以上の成果が得られた。 実際に自主防災訓練を実施した町内会はまだ一部であり、秋の町内会長連絡協議会で更なる実施、活用を呼掛けたい。また、来年度以降も引き続き非常持出袋を活用した訓練を実施していきたい。特に高齢者世帯においては、実際に避難用品が収納されているかまで確認することとし、購入等の支援も行う。
3	三夜まつりグレードアップ事業	吉川観光協会	449,248	432,000	吉川観光協会では、お盆の一大イベントとして、帰省客や観光客等も含めた賑わいの場を創出する事業として、平成23年から「吉川三夜まつり」を実施してきた。5年を経過した今日、内容を検証し一層の賑わいを創出できるようグレードアップを図るため、まつり関係用品の購入、地元出身演歌歌手などによるイベントを企画し、今後も継続的に発展させ、伝統・文化の伝承を図り、地域活性化や地域経済の伸展等への貢献を行う。	歌のゲストを急遽変更したが、事業はそれぞれ確実に実施した。お盆の一大イベントとして各地域行事として定着させるにはまだまだ課題が多いものの、一定のPR効果があったと思う。 吉川区の夏の風物イベントとして、住民のコンセンサスが醸成されつつあり、一定の愛好者も確保しつつある。今後はこうしたグループを中心に活動が進み、地域の活性化につながることを期待している。おどり隊に頼っていると多いが、今後はボランティアの増加や地域を盛り上げる方策を検討していく必要がある。
4	上越文化会館と連携した文化活動による地域活性化事業	夢をかなえる会	220,180	95,000	上越文化会館の自主事業と連携し、吉川区だけではなかなか実現できない、レベルの高い演劇公演について観劇ツアーを実施し、バス送迎をすることにより、交通弱者と言われる高齢者の方々に参加しやすい環境を提供することで、地域の活性化に大きく寄与する。	劇団四季は日本でも有名なミュージカル劇団であり、会場は満席となった。これを観劇することはとても貴重な経験となり、参加者から喜びの声が聞かれた。計画段階から幾つもの不安もあったが、会が力を合わせスムーズに事業を運営することができた。地域の文化向上や活性化に貢献でき、会一同の苦労が報われたと思う。文化会館との連携もより深いものとなり、今後の継続と内容の向上に取り組むたい。
5	長峰城400年記念事業	越後長峰城址保存会	1,302,861	980,000	長峰城本丸遺構の特色部分の樹木伐採を行い、土塁と空堀等の「見せる化」により、城の成り立ち等が具体的に理解できるようにする。また、長峰城・長峰藩関係資料とともに、大胡城と長岡城関係資料等もパンフレットに掲載する。さらに、城主・牧野忠成の前居城である大胡城跡探訪ツアーを実施する。これらの事業により、長峰城址と周辺地域への来訪者や施設利用者が増加し、地域の活性化につなげる。	土塁・空堀の樹木伐採や土塁断面の見せる化により、長峰城址の成り立ちや規模、特色、遺構内容等について、より深い理解が得られた。特に土塁断面写真や実測図などは、考古学的にも極めて貴重な資料となった。大胡城跡探訪ツアーの縁により、牧野家17代当主をはじめ、前橋市、豊川市、長岡市などの関係団体等との交流のきっかけづくりがなされた。 今後は、町内会と連携し、長峰城址の保存・維持に努め、城郭全体の見せる化や、説明板の一新を検討する。また、身の丈に合った交流を進め、周辺観光施設なども連携し、人を招き入れる方策を検討する。
6	パラグライダー記念大会賑わい創出事業	尾神岳スカイスポーツエリア運営委員会	1,073,522	980,000	平成28年6月4・5日に、尾神岳スカイスポーツ大会実行委員会の主催で、新潟県知事杯パラグライダー大会30回記念大会が開催された。特に今回は記念大会として泉田県知事や招待選手等を招くなど、地元をはじめ全国から多くのフライヤーに呼びかけ、大きな大会を目指した。この機会を逃すことなく、吉川区や上越市民から尾神岳を訪れてもらい、賑わいを創出することにより、スカイスポーツの振興に寄与し、吉川区・上越市のPR効果促進を図った。	本事業により、パラグライダーの記念大会を盛会に行うことができた。記念大会を機に、県知事からお出でいただくため、例年秋の大会を春に変更して開催した。副知事の出席となったが、全体的には一定の成果があり、計画どおり実施できた。例年以上に、各種報道等にも取り上げていただいたこともあり、次年度以降も大会が継続しやすくなった。

平成28年度 吉川区地域活動支援事業実績一覧

No	事業名	実施団体	事業費 (円)	補助金額 (円)	事業概要	事業評価・今後の見通し
7	各種体験拡充事業	越後田舎体験よしかわ里山倶楽部	406,640	398,000	各種体験事業のニーズが高まる中、その受入れに欠かすことが出来ない指導者等の人材養成や、体験に必要な農具、指導マニュアル等を整備することにより、事業の拡充を図り、地域の活性化や経済活動の活性化につなげる。	田植え体験に欠かせない農具（六角ワク、線引きビビラ）を作ったことにより、昔ながらの田植え体験が容易となり、地域文化の伝承に役立てることができた。各種体験事業に欠かせないインストラクター等の人材育成を図るため、5コースの講習会を開催し、体験指導者の拡充を図ることができた。体験用マニュアルパネル板の整備や、後継者の育成については、今後も更に取り組んでいきたい。
8	れんげ祭りコンサート	下町れんげ祭り実行委員会	127,148	90,000	れんげ畑の一角を会場に「れんげ祭りコンサート」を開催することにより、この地に住んでいる豊かさを実感し、れんげの特性を学習し地球環境保全について考えとともに、地域の活力を創出する。	幸いコンサート当日は晴天に恵まれ、咲き揃ったれんげ畑で、地域の連携を深めるステージの設置作業なども順調に進み、心地よい汗を流す事ができた。参加者は十分とは言えなかったが、集落、吉川区の住民、遠くの市民や子ども達が来場し、地域のシンボルとして、農村の持っている良さを知らしめ、再確認する事ができた。また、ステージを新調する事ができ、来場者の目途も確認でき、幾つかのハードルを越える事ができたので、これを契機に、今後の開催継続も可能と思われ、今後は今回の実績に工夫を重ね、より良いものへとしていきたい。
9	吉川酒づくり伝説歴訪事業	まちづくり吉川	621,050	578,000	吉川が誇る、先人が築き上げた酒造りの伝統文化を継続するため、冊子「吉川杜氏と酒米の郷」を作成し、尾神トンネルや酒造りの匠8人の石碑のパネルを作成した。さらに酒にまつわるツアーを実施し、同時に開催される「酒まつり」の集客強化を目指した。	事業は計画通り実施できたが、吉川酒づくり伝説歴訪ツアーの開始が平成28年8月下旬となり、参加者は予定数に達しなかった。また、吉川杜氏と酒米の郷（吉川で生まれた酒造りの歴史と文化）の歴史本の作成が、越後よしかわ酒まつりに間に合わず、多くの人にご覧いただくことができなかった。今後は、吉川酒づくり伝説歴訪ツアーを継続し、吉川杜氏と酒米の郷を伝えていく。さらに、今回作成の冊子を増刷し、平成29年に20周年を迎える越後よしかわ酒まつりに参加者に配布したい。
計			6,399,917	5,700,000		